

健幸!  
ワーク  
宣言



多摩市が進める「健幸!ワーク宣言」発信中の  
企業・団体を紹介します。

詳しくは「多摩市 健幸!ワーク宣言」で検索 **コチラから**



企業紹介⑧

## 日本医科大学多摩永山病院

(宣言者)院長 中井章人

風通しのよい、相談しやすい職場の雰囲気を整え、  
個人を尊重して働ける環境づくりをすすめます



笑顔で声をかけ合う荒井さん(左)と山本さん



開院から約半世紀にわたり多摩地域の基幹病院として位置付けられてきた日本医科大学多摩永山病院。健幸!ワーク宣言について主任看護師の荒井永地さんと外科病棟・看護師の山本あかりさんに話を聞いた。看護師歴14年目の荒井さんは「中間管理職として後輩の意見を聞く立場にあり、上司の意見を伝える立場としてバランスを取ることを心掛けている。離職・退職の相談を受けることがあっても、次のステップにあげたいということであれば背中を押すこともあり、人間関係やステップアップが滞っているということで離職を考えているのであればアドバイスを送ることもあ

る」と話し、相談しやすい環境づくりに努める。看護師歴8年目の山本さんは、やはり後輩から相談を受けた場合は、上司に報告する立場にある。山本さんは「辛いといった声を聞いても『一緒に頑張っていこう』というコミュニケーションが大事。ここを改善してほしいという声があれば、後輩と上司の橋渡し役に徹している」と相談しやすい先輩としての役割を心得る。荒井さんは「永山病院は人間の身で勝負している」と胸を張る。オリエンテーションなどの際に新入職員と話をする、永山病院を第一志望にしていたという人が増えているという。「実習に来た時の雰囲気や病院見学の際の職場の雰囲気がとても良かったからという声が多いですね。ハード面は老朽化しているけど(笑)」と打ち明けた。

うちの自慢!



広報も務める  
小見山副看護部長

「人」が自慢の同病院。周囲からは「宝物のような人材がたくさんいる」という声が聞こえる。副看護部長で広報担当の小見山かおりさんはインスタで職員の笑顔を発信している。家族がフォローしている荒井さんは「お父さんが出ているねって言われます。恥ずかしいですね」と微笑む。

### 【企業概要】

日本医科大学多摩永山病院

多摩市永山1-7-1

☎042-371-2111